

ふくい街角景気速報

(平成28年5月分)

調査期間 平成28年5月11日～25日 (回答率：90%)

概況

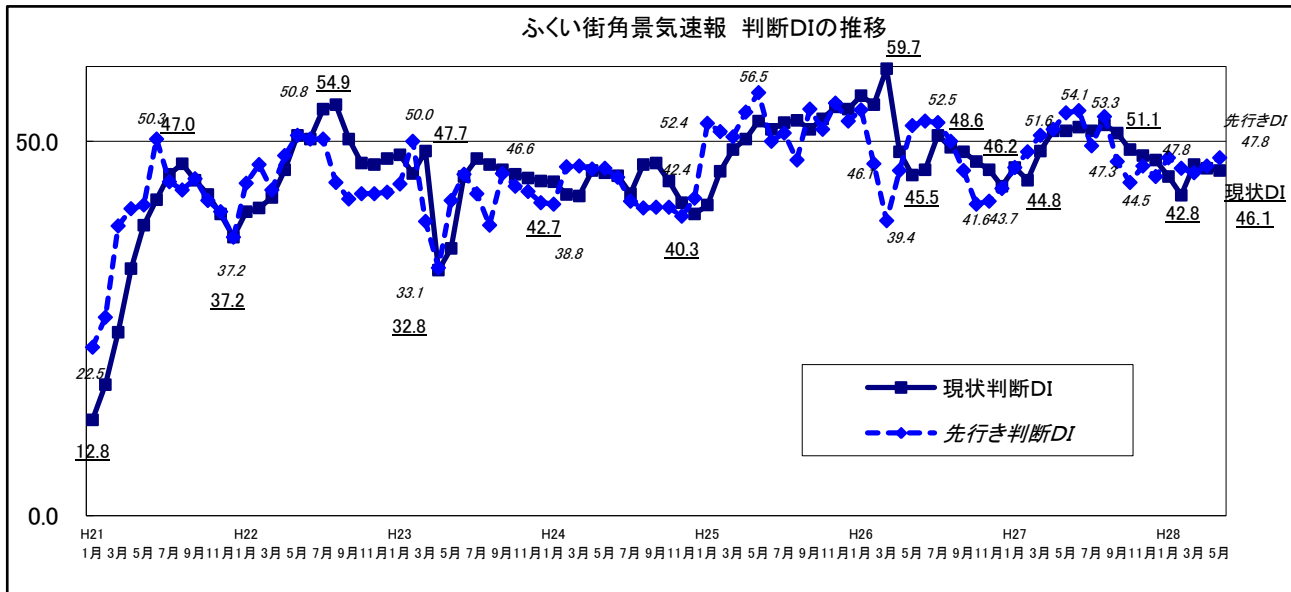
景気の現状判断DIは46.1となり、前月と比べ0.3ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは47.8となり、前月と比べ1.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 46.1 (前月比 ▲0.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.7ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 4月期は特に、ゴールデンウィーク前半の売上げが昨年と比較して好調だった。(眼鏡関連)
- 熊本地震による景気の停滞感が大きい。(旅行代理店)

■景気の先行き判断DI 47.8 (前月比 +1.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.2ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.9ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ3.7ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 予約の入込状況は好調に推移している。(宿泊業関連)
- 個人消費の回復は足踏み状態が続いていると思う。(百貨店、ショッピングセンター)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年月	H28					(前月差)
	12	1	2	3	4	5	
合計	47.5	45.3	42.8	46.9	46.4	46.1	▲0.3
家計動向関連	48.9	44.6	41.3	47.8	49.5	48.8	▲0.7
小売	50.8	46.1	37.9	45.2	46.1	51.6	+5.5
飲食	0.0	12.5	50.0	75.0	83.3	87.5	+4.2
サービス	52.3	45.8	50.0	50.0	50.0	32.5	▲17.5
企業動向関連	43.9	43.5	41.1	45.3	41.1	42.6	+1.5
製造業	42.4	39.3	36.9	40.9	38.0	42.7	+4.7
非製造業	47.5	52.5	50.0	55.0	50.0	42.5	▲7.5
雇用関連	52.1	51.9	51.9	48.1	47.9	46.2	▲1.7

○回答別構成比

	年月	H28					(前月差)
	12	1	2	3	4	5	
良くなっている	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	3.3%	3.3%	+0.0
やや良くなっている	15.6%	13.3%	11.1%	13.3%	11.1%	13.3%	+2.2
変わらない	60.0%	58.9%	53.3%	61.1%	56.7%	52.2%	▲4.5
やや悪くなっている	18.9%	23.3%	31.1%	21.1%	25.6%	26.7%	+1.1
悪くなっている	4.4%	4.4%	4.4%	3.3%	3.3%	4.4%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年月	H28					(前月差)
	12	1	2	3	4	5	
合計	45.3	47.8	46.4	45.8	46.7	47.8	+1.1
家計動向関連	45.0	46.2	46.2	47.8	47.9	47.7	▲0.2
小売	44.5	46.9	43.9	47.6	47.7	47.6	▲0.1
飲食	25.0	50.0	87.5	75.0	66.7	50.0	▲16.7
サービス	50.0	43.8	45.5	43.8	43.8	47.5	+3.7
企業動向関連	45.5	50.8	48.4	43.8	44.4	49.3	+4.9
製造業	44.6	46.4	44.0	43.2	45.7	51.0	+5.3
非製造業	47.5	60.0	57.5	43.8	40.6	45.0	+4.4
雇用関連	45.8	46.2	42.3	44.2	47.9	44.2	▲3.7

○回答別構成比

	年月	H28					(前月差)
	12	1	2	3	4	5	
良くなる	1.1%	2.2%	2.2%	1.1%	2.2%	0.0%	▲2.2
やや良くなる	7.8%	14.4%	16.7%	13.3%	13.3%	14.4%	+1.1
変わらない	65.6%	56.7%	48.9%	58.9%	54.4%	63.3%	+8.9
やや悪くなる	22.2%	25.6%	28.9%	21.1%	28.9%	21.1%	▲7.8
悪くなる	3.3%	1.1%	3.3%	5.6%	1.1%	1.1%	+0.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 家計 動向	福井	商店街	駅前西口広場「ハピリン」オープンに伴い集客が増加し、多くの近隣の飲食店が上昇している。
		嶺南	レストラン	観光シーズンが到来し、来客が増えている。
②やや良くなっている	家計 家計 動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	改装後の客層の変化（若年層の取り込み）により、客数に増加の兆しがみられる。食品を中心とした購買頻度のアップ策が今後の課題である。
		坂井	レストラン	天気のよし悪しで来客数が変わるが、今は好調である。
		嶺南	大型小売店	季節要素（エアコン）が売れ始めたが、前年と比べゴールデンウィークの客数は減少した。
		奥越	土産等販売店	冬期間も終わり、人の動きも活発になってきた。
	企業 企業 動向	福井	眼鏡	4月期は特に、ゴールデンウィーク前半の売上げが昨年と比較して好調だった。当店得意のスポーツサングラスの好調な売上げがその一端にある。
		丹南	電気機械	スマホの新モデルに向けて、電子部品の需要増加の兆しが見えてきている。
		丹南	建設業	受注額が増えてきている。
		福井	不動産	前年同期と比べ消費税増税が現実味を帯びていたため、購買意欲に若干の上昇がみられる。
③変わらない	家計 家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	前年と比べて売上げは変わらないが、店舗の入れ替わりもあり客数がやや減少している。
		嶺南	スーパー	前年と比べ、一人当たり買い上げ点数が回復しておらず、また、来店回数がやや減少したまま回復しない。
		福井	ビジネスホテル	GW後半は曜日の関係で伸びがなかったが、GW明けは好調である。競合店オープンの影響はあまりない。
		丹南	小売店	客足は変わらないが、客単価が低下している。
	企業 企業 動向	奥越	電気機械	受注に大きな動きがない。
		福井	石油関連製品販売	ゴールデンウィーク中の車両の動きの増加も無く、お客様の購買意欲も感じられない。F9
		福井	金融機関	個人消費については、プレミアム商品券の終了や、暖冬による季節商品の消費低迷等によって減少が見られたが、全体では緩やかな持ち直しの傾向がみられる。
		奥越	繊維	車両関係や輸出のスポーツを除き、受注環境が厳しく、昨年並みの数量を確保するのが精いっぱい感じである。
④やや悪くなっている	家計 家計 動向	嶺南	商店街	昨冬から今春まで暖冬傾向にあり、季節感がなく消費意欲がわからない状況にある。また熊本地震の影響も考えられる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	昨年と比べ売上減少（一人単価減、買上点数減）が続いている
		福井	百貨店、ショッピングセンター	予期せぬ震災、消費税増税、先行きの不安感等が重なり、ますます婦人服衣料に対する消費意欲は低下している。
		坂井	スーパー	前年と比べ、売上、客数、客単価すべて低下している。
		福井	自動車販売・整備	3カ月前に比べ売上、受注共に低下している。
		福井	旅行代理店	熊本地震の影響が出ている。
	企業 企業 動向	福井	繊維	繊維市場が動いておらず、販売店が今一つよくない。
		坂井	IT関連	別件数が減少し、受注利益額が低下している。
		坂井	一般機械	昨年と比較すると低下している。
		福井	運輸	受注量の減少、原油の相場の上昇傾向等により利益の確保が困難になりつつある。
⑤悪くなっている	雇用 家計 家計 動向	福井	学校就職担当者	本年度の求人関係の問い合わせがやや遅れているように感じる。
福井	旅行代理店	熊本地震による景気の停滞感が大きい。		

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由		
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	夏を迎えるため観光客、海水浴客が増加し、まちの駅を中心にして集客がみられる。当商店街はそれと連携してイベントを企画し、商店街を賑やかにしていく予定。		
		坂井	小売店	地元産の果物が出始めるため、売上の増加が見込める。		
		嶺南	旅館	予約状況は好転しつつある。		
		坂井	観光物産店	福井駅前の賑わいが売りに結び付けばと期待している。		
	企業 動向	丹南	眼鏡	新モデルの受注と製造に入り忙しくなると考えられる。売上も同時に増加となるように思う。		
		福井	化学・プラスチック	秋の繁忙期になってくるため。		
		福井	一般機械	5月、6月に比べると7月以降は若干受注が増加する見通しだが、先々は不透明。		
		嶺南	医薬品	6月から少しずつ公共工事が発注されるため。		
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	全体的に節約志向は変わらないと思われる。		
		福井	百貨店、ショッピングセンター	個人消費の回復は足踏み状態が続いていると思う。		
		福井	ビジネスホテル	予約の入込状況が好調に推移している。		
		坂井	観光・レジャー施設	今夏、新アトラクションを導入する当施設にとっては、客数が伸びると予想している。		
		嶺南	スーパー	景気が好転する材料がないように思う。		
		福井	旅行代理店	熊本地震による不安感が継続している。		
	企業 動向	奥越	繊維	国内消費に今一つ勢いがなく、衣料を中心に先行き不透明感が強い。為替の変動もあり、輸出の先行きも心配。		
		福井	不動産・建設	現在と同じく平常月であること、リノベーション、新築物件等も繁忙期に向けて出てくるため、変わる要素はない。		
		福井	眼鏡	例年この時期の売り上げは良いほうで、その意味でも変わらないでほしい予想をたてたい。ただ、ゴールデンウィーク後半の売り上げは良くなかった。		
		丹南	鉄鋼	受注が安定している。		
		④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	中国経済の減速によりインバウンド効果も限定的なものになるとと思われる。
				丹南	小売店	客単価の上昇が見込めないため。
奥越	土産品等販売亭			天候が不安定のため、入込が望めない。天候次第である。		
坂井	スーパー			株安、円高傾向、震災の不安による買い控えなどにより先行きは悪い。		
奥越	百貨店、ショッピングセンター			観光客が増えているが、地元生活者の消費については地元ショッピングセンターとしては昨年のプレミアム商品券と比較し、2～3カ月先は曇り予想。		
坂井	レストラン			暑くなると、また客足も悪くなる。暑くても寒くてもよくない。		
企業 動向	坂井	一般機械	昨年（3月決算）までは、上昇傾向にあったが、これから先が不安定で動きが鈍っている。			
	嶺南	食品	値上げの影響が本格的に出てくるのが予想され、参院選挙もあり中元商戦の厳しさが予想される。			
	福井	眼鏡	当社の九州のお得意様の注文がなく、しばらくは続くと考えられる。			
	福井	運輸	原油相場の上昇、株価の下落、円高、消費税の動向等、不安定要素が多く、受注量の増加が見込めない為。			
雇用	福井	ジョブカフェ担当	先行き見通しが悪いとの声が聞かれる。			

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)